



行政相談委員に総務大臣から感謝状 市民と行政のパイプ役として

市民と行政のパイプ役として行政相談委員を務めた岩崎加壽美さんに、5月12日、九州管区行政評価局長から総務大臣の感謝状が伝達されました。

岩崎さんは、22年にわたり行政相談委員として活躍。市民に身近な相談相手として、市民の困りごとを解決するための助言や関係機関につなぐ役割を担ってきました。岩崎さんは「行政相談委員としての経験は、私の人生の糧であり、財産。周りのかたがたのサポートで長い間続けることができた」と話していました。



▲左から福井市長、岩崎さん、磯局長

高齢者叙勲で旭日単光章を受章 5期17年まちの発展に貢献

旧福岡町議会議員として、17年間、地方自治の振興と住民福祉の発展に貢献した宮成保さんが旭日単光章を受章。5月23日に市長から勲記などを渡され「町の発展のために私なりに努力をしてきた。住民の皆さまにお礼を申し上げたい」と話しました。



▲勲記を掲げる宮成さん

市内の小学生が空手の全国大会に出場 俊敏な技で意気込みを表現

空手の全国大会、第67回小学生・中学生全国選手権大会に出場する津屋崎小学校6年生の大淵瞬太さんが7月2日に市長を表敬訪問しました。個人戦「組手の部」に出場する大淵さんは、市長室でスピード感あふれる技を披露してくれました。



▲左から大淵さん、福井市長

生産者交流企画じゃがいも掘り体験 ほっこり笑顔の収穫体験

あんずの里市主催のじゃがいも掘り体験が、6月15日に開催されました。あんずの里市組合員の農家の皆さんとの交流事業として、参加者に実際に畑に入って土に触れ、じゃがいもを自分の手で収穫する喜びを味わってほしいという思いで開催されています。

当日、農家さんたちが見守る中、親子連れなど、たくさんのかたが参加し、前日の雨で水がたまっている所もありましたが、参加した皆さんは次々と出てくるじゃがいもを夢中で掘っては袋に詰め込んでいました。参加した子どもたちは、収穫したじゃがいもを食べるのを楽しみにしていました。



▲形や大きさが違うじゃがいもを収穫した子どもたち

津屋崎小学校4年生がし尿処理施設を見学 バキュームカーに興味津々

福岡・古賀市内の汲み取り式便所のし尿や浄化槽の汚泥などは、古賀市にある汚泥再生処理センター「海津木苑」で処理されています。6月初旬、津屋崎小学校4年生が、福津市の小学校で初めて施設見学を行いました。施設内を見学する前に、市内で一般廃棄物収集運搬業を営む有限会社津屋崎サニタリーがバキュームカーの実演を披露すると、普段見ることができない実演に児童たちは興味津々。「バキュームカーのホースはなぜそんなに長いのか」といった質問に、津屋崎サニタリーの田原さんが丁寧に答えていました。



▲バキュームカーを指差しながら児童の質問に答える田原さん

読者の皆さんから寄せられた市内の出来事や旬の話題をお届け 街角カメラリポート

福津市の花といえば「あんずの花」だ。今年もあんずの里運動公園では、3月から4月にかけて約2500本もの美しい花々を楽しむことができた。ところで、この花の「実」は、公園を管理しているふくつパークスグループのスタッフの皆さんが毎年5月末から収穫している。天候や結実具合を見ながら収穫のタイミングを決定すると午前中は、水色のシートのような素材の「収穫バッグ」を肩にかけて、脚立と先端が、二股に分かれている竹の棒を持ち、いざ

収穫場所へと向かう。実は一斉に熟れるわけではないので、実ったエリアごとに採っていく。6尺(1.8m)の脚立に上がり竹の棒をしながら実を寄せる。鮮やかな黄色の実は、桃のように柔らかくて傷みやすいので、一つずつ丁寧に採っていく。私も体験させていただいたが、コツがあり難しかった。

脚立は斜面に置いて上がるため、声を掛け合うなど細心の注意を払う。収穫は安全と共にある、と感じた。次に収穫バッグに

入った実は袋の底を開けるとコンテナに投入される仕組みになっている。そして軽トラックでふもとの選果作業場に運ばれる。----- (続きは次号後編へ)



▲あんずの実を収穫するスタッフ

子どもたちの成長応援体験プログラム 遊びと学びで水辺の達人に

一般社団法人水辺フィットネス協会は、子どもたちが海の楽しさを知り、危険を学び、水辺で自分の身を守り、そして周りの人たちの安全を守るように「海のマイスタープログラム」を開催。6月から7月にかけて行われ、心肺蘇生法などを楽しく体験するプログラムです。

6月1日には、小学3年生から中学生までの15人が参加し、ウェットスーツやライフジャケットの正しい着用方法を学び、実際にライフジャケットを着て海に浮かぶ体験を行いました。子どもたちは冷たい海水に歓声を上げ、海と楽しく触れ合っていました。



▲ライフジャケットを着て海に浮かぶ子どもたちと講師